

授業科目

生活援助技術I

担当教員名 星 紀恵子	対象学年	1	対象学科	社会（介護福祉コース必修）
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	60

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
○	○	○	○	◎

授業の概要

生活の支援を必要とする人に対する介助の基本的知識・技術を修得するための演習を行う。また、それを福祉現場で実践できるための授業を行う。

授業の目的

利用者を理解し、尊厳の保持の観点からどのような状態であっても自立・自律を尊重し、それを支えるために適切な介護技術を習得する。

学習目標

- 生活支援について理解することができる。
- 自立に向けた移動・移乗、食事の介護技術を実践することができる。
- 実習に必要な身じたく・入浴・排泄の介護技術を理解することができる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	生活支援の基本的枠組み	演習	星 紀恵子 他
2	高齢者疑似体験	演習	星 紀恵子 他
3	移動の意義と目的	演習	星 紀恵子 他
4	移動に関する利用者のアセスメント	演習	星 紀恵子 他
5	移動に関連したところとからだの基礎知識	演習	星 紀恵子 他
6	移動に関連したところとからだのしくみ	演習	星 紀恵子 他
7	車いすの介助の技法	演習	星 紀恵子 他
8	車いすの介助の技法	演習	星 紀恵子 他
9	歩行の介助の技法	演習	星 紀恵子 他
10	ボディメカニクス	演習	星 紀恵子 他
11	ボディメカニクス	演習	星 紀恵子 他
12	安楽の体位	演習	星 紀恵子 他
13	体位変換の技法	演習	星 紀恵子 他
14	体位変換の技法	演習	星 紀恵子 他
15	機能が低下している人の移動の介助の留意点	演習	星 紀恵子 他
16	移動の介護における医療職との連携	演習	星 紀恵子 他
17	食事の意義と目的	演習	星 紀恵子 他
18	食事に関する利用者のアセスメント	演習	星 紀恵子 他
19	食事に関連したところとからだの基礎知識	演習	星 紀恵子 他
20	食事に関連したところとからだのしくみ	演習	星 紀恵子 他
21	食事の環境づくり、食器の工夫	演習	星 紀恵子 他
22	「おいしく食べる」ことを考える介護	演習	星 紀恵子 他
23	安全で的確な食事の介助の技法	演習	星 紀恵子 他
24	安全で的確な食事介助の技法	演習	星 紀恵子 他

25	口腔ケア	演習	星 紀恵子 他
26	介護実習IAに向けての介護技術（身じたく）	演習	星 紀恵子 他
27	介護実習IAに向けての介護技術（入浴・清潔保持）	演習	星 紀恵子 他
28	介護実習IAに向けての介護技術（排泄）	演習	星 紀恵子 他
29	まとめ	演習	星 紀恵子 他
30	まとめ	演習	星 紀恵子 他

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	新・介護福祉士養成講座 7 生活支援技術II 第3版	介護福祉士養成講座編集委員会	中央法規		2,200円+税	
参考書						
その他の資料						

評価方法

実技試験、レポート、授業態度を評価する。

履修上の留意点

実技が中心の授業になるので、動きやすい服装と上履きが必要。

オフィスアワー・連絡先

オフィスアワー：月曜日 9：00～13：00

研究室：E棟E309 E-mail:hoshi@nuhw.ac.jp